



家庭学習のすすめ

大阪市立育和小学校 学力向上部会
令和2（2020）年5月1日発行 No.1



そもそも“家庭学習”って何のためにあるのでしょうか？

学校休業となり2ヶ月が経過しました。児童のみなさんも、保護者のみなさんも、お元気に過ごされているでしょうか？私たち「育和小学校 学力向上部会」では、毎年、育和小学校の児童のさらなる学力の向上を願って、「家庭学習のすすめ」を発行しています。不定期発行となりますが、どうぞお付き合いください。

まず、家庭学習とは何か、そして何のためにあるのかをご説明したいと思います。



「家庭学習」とは、宿題をはじめ、学習準備や学習習慣、自主学習などをふくめた「家庭での学習」のことです。

家庭学習

学習準備

宿題

自主学習

学習習慣

では、なぜ「家庭学習」は必要なのでしょうか？「家庭学習」によって、以下のような教育的効果が期待できるからです。



①学習内容の習熟・定着

学校で学習したことを家庭で復習することにより、習熟・定着を図ることができます。学校で“わかった”ことが、復習によって“できる”という自信に変わります。

②学習習慣を身につける

毎日、家庭学習を続けることにより、自ら進んで学ぶ習慣が身に付きます。低学年のうちから毎日続けることで、やがて当たり前の習慣になります。少しずつでも継続することが大きな力につながるのです。

③家族とのふれあい・コミュニケーション

子どもが音読するのをそばで聞いてあげたり、学習している内容に目を通してあげたりすることが、家族のふれあいやコミュニケーションのきっかけになります。家族からの称賛の声かけにより、子どもの学習意欲はグンと増します。さらに、家族とふれあう機会が増えると、子どもの精神の安定、健やかな成長につながります。

④がまん強さ・根気・集中力を身に付ける

家庭学習に集中して取り組むには、ゲームやスマホなど、いろんな誘惑に打ち勝つことが必要です。その過程で、がまん強さ、根気、集中力を養うことができます。時間を決めるなど、家族全員の協力のもと、家庭学習の時間を確保したいものです。





“家庭学習”を支える4つのポイント

①活力を生み出す

- ・睡眠を十分にとる。
- ・生活リズムを整える。
- ・良い姿勢で学習する。

「早寝・早起き・朝御飯」
やっぱり、基本的な生活
習慣が大切です！



②ほめて・認めて・励ます

- ・「よくできたね。」…学ぶ意欲を引き出す
- ・「がんばっているね。」…自信を与える
- ・「これで大丈夫だね。」…励まして活力を高める



テレビや音楽などを
消して、集中しやす
い環境で学習でき
るようにしましょう。

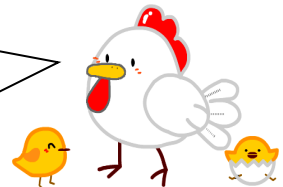
③学習しやすい環境をつくる

- ・学習する時間をつくる。
- ・学習する場所をつくる。

④見守る、一緒に学ぶ

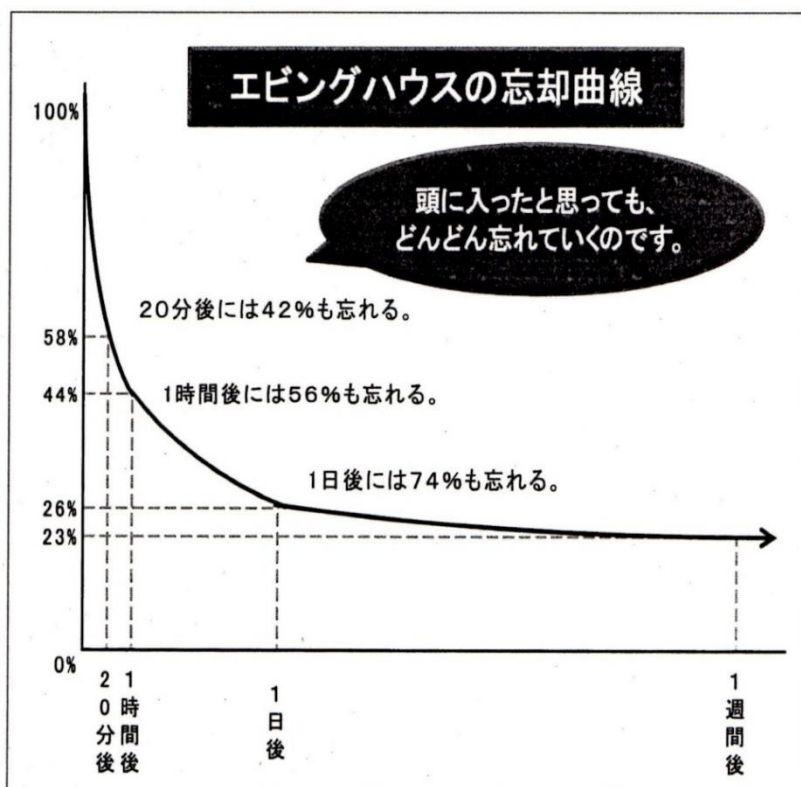
- ・学校での様子について関心をもつ。
- ・一緒に調べる、一緒に読書する。

「勉強を教える」より
も「勉強する姿を見守
る」ことが大切です。



勉強したことを、復習しないとこうなってしまうのです…

昔から、「復習が大切！」とよく言われます。復習すると、学校で学んだことが自分の力になります。復習しないと、以下のようにすぐ忘れてしまいます。



なななんと！学習したこ
とも1時間後には半分以上
忘れてしまうんです！

だから、少しずつ時間の
間隔を広げながら、復習を
繰り返すと良いです。

学習の定着には、十分な
睡眠も大切です。

